

10 月 20 日：VN 指数は反発 (VN-Index +1.86%)

- VN 指数は急落を繰り返した後、慎重姿勢の投資家によって序盤は基準値付近でもみ合った。市場が横ばいで推移する中、キャッシュフローはさらに縮小した。
- 市場心理は依然として弱気で、朝方終盤にかけて市場は徐々に下落した。
- しかし、午後には回復し明るい兆しが見られ、比較的落ち着いた値動きとなった。
- 午後の終盤には外国人投資家による大きな買いがきっかけとなり、市場全体に底値買いが波及し、市場は急反発した。
- この動きは主に、金融サービス、不動産、素材セクターといった、これまで売られていたセクターに集中した。
- 389 銘柄が上昇、122 銘柄が下落、変わらずは 45 銘柄だった。
- 流動性は終盤の資金流入により、昨日を 3.6%上回る 14.1 兆ドンだった。

VN30 指数は下げを主導 (VN30 +1.70%)

- 大型株で構成する VN30 指数は 29 銘柄が上昇、下落銘柄は SSB (-0.61%) の 1 銘柄と、買い一色となった。
- 主に SSI (+3.99%)、MWG (+3.95%)、STB (+3.79%) などの上昇が目立った。

セクター・個別株の動き

- NLG (+6.95%) は Mizuki プロジェクトの引き渡しにより、2023 年第 3 四半期に 663 億ドンの純利益 (前年同期比+739%) を計上し、ストップ高となった。
- LPB (+3.56%) も税引前利益 1 兆 2410 億ドン (前年同期比+41%) の好業績を発表。与信残高は前期比+11.8%、預金残高は同+9.4%と、いずれも好調な伸びを記録した。

- 外国人投資家は 7,700 億ドンの買い越しとなり、市場回復に大きな影響を与えた。VN 指数上昇に最も貢献した VHM (+4.71%) は、最も買われた銘柄だった。一方、E1VFN30 と EIB (+3.51%) は大きく売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。